

【学校目標】

- ◆ 進んでよく考える子ども
- ◆ 力を合わせてやりぬく子ども
- ◆ 健康で明るい子ども

【学校経営の重点】

- 1 信頼される学校づくりの推進
- 2 「生きる力」を育む教育の推進
- 3 確かな学力の定着と体力の向上
- 4 豊かな心と健やかな体の育成
- 5 共に支え合う教育の推進
- 6 新しい時代を切り拓く力を育む教育の推進
- 7 家庭・地域と連携する開かれた学校づくりの推進

改善の視点1

確かな学力の定着

- 全国学力・学習状況調査（平均正答率を北海道平均との差7ポイント以内、無回答率5%以下）と苫小牧統一学力検査（前年度比2ポイントUP）
- チャレンジテスト（全道平均以上）の結果分析・課題把握、授業改善
- 家庭学習の充実に向けた家庭との連携

改善の手立て1

- ◎研修部によるモデル授業提示と全学級での研究授業（継）
- 学校教育指導訪問時の授業公開と研究協議（継）
- 児童アンケートの実施と分析（継）
- チャレンジテストの全学級での授業内実施とその結果分析（継）
- 全国学力調査過去問題とチャレンジテスト過去問題の授業内での活用（継）
- ◎「けてぶれ学習」による家庭学習の推進（継）
- タブレットPCを活用した個に応じた反復学習の実施（新）
- 並行読書の充実と読書意欲向上の取組の強化と学校図書館司書の積極的活用（継）
- 学習の方法やルールの学校、エリアでの統一《A9》（継）

評価方法1

- 「目標」「指導」と「評価」の一体化した授業実践の検証と改善（研究協議による検証）
- 学校評価の児童アンケートによる検証（勉強したことがよくわかる80%以上）

改善の視点2

体力の向上と健やかな体の育成

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析に基づいた体力向上プランの作成・実施
- 教科体育（授業）の改善
- 新体力テストの全校での実施と取組による体力の向上
- 基本的な生活習慣の定着、生活習慣の改善に向けた取組の充実

改善の手立て2

- ◎運動量と「課題提示」「振り返り」のある体育授業の改善（継）
- ◎沼小っこタイムの推進（毎週火曜日）（継）
- どさん子元気アップチャレンジへの参加（継）
- 体力テストの全校実施と学年・個別の目標設定（継）
- 体力手帳の活用、体力テスト掲示等による啓発推進（継）
- 早寝早起き朝ご飯運動を推進し、朝ご飯摂食率90%以上を目標（継）
- 生活リズムチェックシートの活用（全学年）（継）

評価方法2

- 児童アンケートによる体育授業評価と改善（体育の授業が楽しい85%以上）
- 体力テストによる数値の把握と、課題のある種目の2回目実施による検証（全国平均と同等を目標値）

改善の視点3

豊かな心の育成

- 考え、議論する道徳の指導の充実
- 環境整備・清掃指導の充実
- あいさつなどの日常的な習慣・礼儀の徹底
- いじめ・不登校の未然防止と迅速、的確な対応
- 教員が模範となる行動等の確立

改善の手立て3

- ◎道徳教育推進教師による授業研修の実施及び参観日で全学級道徳授業の公開（指導案交流も実施）（継）
- 「道徳通信」による家庭、地域への発信（継）
- 清掃指導の徹底による環境美化意識の醸成（継）
- ◎挨拶の励行と指導の徹底（継）
- 教員・児童の時間厳守の徹底（継）
- 教員の服装、言葉遣い等への留意（継）
- 読書の充実により情操豊かにするため親子で家読の推進〔親子読書の取組とその展示等〕（継）

評価方法3

- 児童・保護者評価アンケートによる検証と改善（いじめ・友人関係95%、決まりを守る・挨拶ができる90%以上）
- 教職員評価アンケートによる検証（約束や決まりを守る70%以上）